

平成27年度

普及指導活動に関する外部評価報告書

平成27年11月

高知県農業振興部環境農業推進課

## はじめに

近年、全国的に農業所得の減少や農業従事者の減少及び高齢化、耕地面積の減少等が進み、農業の持つ食と環境を支える機能が損なわれかねない状況にあるなど、食料・農業・農村を取り巻く環境が大きく変化しています。

そのような中、高知県では平成2年度以降全国に先駆けて人口が自然減の状態に陥り、それに伴い県経済の縮小や中山間地域の衰退を招くなど負のスパイラルをたどってまいりました。このような厳しい状況に立ち向かい、県経済の浮揚を図るため平成21年度から「高知県産業振興計画」を策定し、様々な産業分野で官民協働による「人づくり」・「ものづくり」・「地域づくり」に取り組んでいるところです。

中でも農業分野の取組を推進するに当たり、地域に最も密着した県の指導機関が行う協同農業普及事業への期待は非常に大きくなっております。

現在、本県の普及指導活動は、普及指導計画の作成に当たってのヒアリング、四半期毎の活動実績書の報告、普及課題毎の推進チーム会、中間検討会等の折々に内部評価を実施することで、普及指導員自らが活動方法や計画の見直し及び改善に努めております。

しかしながら、より良い活動とするためには内部評価だけでなく外部の有識者や農業者の方々の幅広い視点から忌憚のないご意見をいただくことが非常に重要です。

本県では、平成16～20年度には、毎年3所属を対象に外部評価を実施しておりましたが、その結果を普及計画様式の大幅な改善につなげたことをもって「外部評価」を中止した経緯があります。外部評価の実施を中止した間も、地区農業改良普及推進協議会等において各農業改良普及課・所管内の主要な農業者や関係機関及び関係団体等からのご意見を普及計画の作成や改善に反映させてきたところです。

今回の新たな運営指針を機に、あらためて外部評価の意義・目的・実施方法について環境農業推進課、農業革新支援チーム会、普及指導員等で検討した結果、平成27年度は外部評価を試行的に実施することといたしました。

ご協力いただいた外部評価委員の皆様には心よりお礼申し上げますとともに、本年度は試行的な実施であり不備な点多々ございましたことをお詫びいたします。外部評価委員の皆様から頂いた貴重なご意見を今後の普及指導活動の改善とさらなる高度化に繋げていくよう努めて参ります。

ここに、平成27年7月10日に実施した外部評価結果を報告いたします。

平成27年11月12日  
高知県農業振興部環境農業推進課  
課長 小松 秀雄

# 目 次

	ページ
<b>I 外部評価の目的</b>	1
<b>II 外部評価の実施について</b>	1
1 実施者	
2 日時	
3 場所	
4 参集範囲	
5 方法	
(1) 平成27年度外部評価対象所属	
(2) 実施体制	
(3) 平成27年度外部評価委員	2
(4) 実施方法及び内容	
6 評価結果の活用及び公表	
<b>III 対象所属の概要</b>	3
1 安芸農業振興センター農業改良普及課	
2 中央西農業振興センター高知農業改良普及所	4
3 須崎農業振興センター農業改良普及課	5
<b>IV 事前配布資料</b>	5
別添1「事前配布資料」参照	
<b>V 対象課題の報告書</b>	5
別添2（安芸）、 別添3（高知）、 別添4（須崎）	
<b>VI 外部評価の結果</b>	6
1 外部評価全体について	
2 対象所属別の評価結果	7
<b>VII 今後の改善について</b>	10